



パラスポーツ レガシー推進事業の紹介

区では、これまで東京2020大会の渋谷区内競技・隣接地開催競技を応援してきました。今年度より東京2020大会のレガシーとして、引き続きパラスポーツを中心に各競技の普及振興と障がい者理解の促進に取り組みます。障がい者へのスポーツ機会の提供と、健常者もまじりあって多様な人々が、スポーツとコミュニケーションを楽しむ場を整え、「ダイバーシティ&インクルージョン」「ちがいをちからに変える街。渋谷区」の実現を目指していきます。

※下記が主な事業となります。詳細は、区HPをご覧ください。新型コロナウイルス感染症の感染状況により、事業内容が変更となる場合があります。



▲区HP



「する」

パラスポーツの普及

▶ パラスポーツ体験教室

「渋谷区スポーツセンター」や「ひがし健康プラザ」などで、障がいのあってもない人も一緒にスポーツを体験できる教室を実施しています。

▶ パラスポーツサークル

「渋谷区スポーツセンター」や「ひがし健康プラザ」などでパラスポーツを誰もが定期的楽しめる場を作ります。

▶ シブヤパラスポーツフェスタ

パラスポーツを気軽に楽しみ、始める一歩としてさまざまなパラスポーツを体験できるイベントを実施します。各競技に精通する代表選手やゲストを招き、パラスポーツの魅力が伝わる「シブヤパラスポーツフェスタ」にぜひご来場ください。

シブヤパラスポーツフェスタ

10月2日(日)(予定) 会場 スポーツセンター

▶ 区民大会(ボッチャ)

ボッチャは、東京2020パラリンピック競技大会で日本代表が金メダルを獲得して以降、人気急上昇中の競技であり、年齢や性別、障がいのあるなしに関わらず楽しめる競技です。令和4年3月6日に開催された第2回大会でも、合計32チームが熱戦を繰り広げました。今年度も、引き続き区民大会を実施しますので、ぜひ参加をご検討ください。



第3回ボッチャ渋谷カップ

令和5年3月5日(日)(予定) 会場 スポーツセンター

「支える」

ボランティア募集中

▶ スポーツボランティア育成支援事業

オリパラレガシーとして、スポーツを「支える」担い手となってもらうことを目指し、スポーツボランティア登録制度を設け、パラスポーツほか、区関連事業などで活動します。詳しくは、公式HPをご覧ください。



▲公式HP

「育てる」

心のバリアフリーへ

▶ レガシースポーツ学校事業

全ての区立小・中学校に、各競技の選手または指導者などを派遣して、講話、競技指導、体験会、選手との交流などを実施します。

【競技】フェンシング、ハンドボール、パラスポーツ、陸上競技

「みる」

パラスポーツの応援

東京2020パラリンピック競技大会で、渋谷区内の会場で開催された「パラバドミントン」「車いすラグビー」「パラ卓球」について、選手のプレイを間近で観戦し、応援する機会を、今年度も引き続き実施します。

それぞれの競技ごとに注目すべきポイントが違ってきますので、ぜひ「ちがい」に注目して会場で観戦してみてください。



▶ 区長杯大会

渋谷区長杯第5回車いすラグビー大会

9月3日(土)、9月4日(日)(予定) 会場 スポーツセンター

渋谷区長杯第2回パラ卓球大会

令和5年1月22日(日)(予定) 会場 スポーツセンター

▶ その他の大会

パラバドミントン渋谷オープン

7月24日(日)(予定) 会場 スポーツセンター

▶ パラスポーツ国際大会支援および区民観戦事業

東京2020パラリンピックのレガシーとして、「パラバドミントン」「車いすラグビー」「ボッチャ※」の国際大会を区として共催し、区民の方の観戦機会を設けます。ぜひ世界トップレベルの試合を間近で観戦してみてください。

パラバドミントン

11月1日(火)～11月6日(日)(予定)

会場 国立代々木競技場第一体育館

車いすラグビー

11月19日(土)、11月20日(日)(予定)

会場 国立代々木競技場第二体育館

ボッチャ

※4月9日(土)、4月10日(日)に「ボッチャ

東京カップ2022」が、東京体育館で実施

されました。



東京カップ2022に参加した日本代表 杉村英孝選手